



【沼袋駅】地元で愛される老舗がいっぱい！レトロな香り漂う沼袋の商店街

2022.01.07 UP 西武新宿線沿線東エリア 投稿者：まるっと中野編集部

[グルメ] [ランチ] [カフェ、スイーツ、パン] [レストラン、居酒屋] [モデルコース] [観光スポット] [商店街、ショッピング] [銭湯]



西武新宿線「沼袋駅」は、普通電車のみが停車する駅。「沼袋駅」には南北に広がる商店街があります。どこかレトロな香り漂うこの商店街には、地元の方に長きにわたり愛される、知る人ぞ知る老舗もたくさんあります。今回はこの沼袋にある商店街のお店を巡っていきたいと思います。

手打ちそば 朝日庵



沼袋駅南口から線路沿いに西へ3分ほど歩くと「朝日庵」があります。創業は、なんと大正13年（1924年）！代々受け継がれている味を守り続けている老舗ですが、気取らず、親しみやすい雰囲気です。価格もお手頃でメニューもそばのほかうどんや丼物など豊富です。



★「手打ちそば 朝日庵」について詳しくは[コチラ](#)

かなものの店 並木



沼袋駅北口を出てすぐにある横道を西へ入ると徒歩1分ほどで「かなものの店 並木」が見えてきます。昭和初期創業という老舗であるこちらのお店は、家庭や会社、学校、行政などに様々なサービスを提供している地域密着型のお店です。店内には鍋やかんといった定番商品から、カラフルでかわいいホーロー製商品まで、さまざまな商品が並んでいます。



★「かなものの店 並木」について詳しくは[コチラ](#)

茶の丸美屋 沼袋店



沼袋駅北口を出てすぐにある横道を東へ1分ほど行くとあるのが「茶の丸美屋 沼袋店」です。老舗として知られる本店から昭和54年（1979年）に暖簾分け。種類豊富な茶葉を量り売りしており、また贈り物の全国発送も受け付けています。



★「茶の丸美屋 沼袋店」について詳しくは[コチラ](#)

一の湯



沼袋駅北口から北へ徒歩1分にある「一の湯」は、営業時間前から常連さんが待っているほど、地元で愛されている銭湯です。昭和25年（1950年）に創業し、平成22年（2010年）に改装したお風呂場には、様々な湯船が用意されています。中でも男湯の露天風呂は、一見の価値あり！です。



★「一の湯」について詳しくは[コチラ](#)

アビニヨン



沼袋駅北口から徒歩1分の場所にあるのが、昭和45年（1970年）創業の老舗洋菓子店「アビニヨン」。素材を厳選し、手間暇をかけてひとつひとつ丁寧に手作りされた洋菓子は、地元のお客さん3世代にわたって愛されています。



★「アビニヨン」について詳しくは[コチラ](#)

カタオカスポーツ



沼袋駅北口から徒歩約1分の場所にある卓球専門店の「カタオカスポーツ」。先代オーナーが昭和58年（1983年）にオープンし、区内の卓球の普及に努め、中野区の卓球文化を発展させたお店としても知られています。



★「カタオカスポーツ」について詳しくは[コチラ](#)

La panda gialla (ラ・パンダ・ジャッラ)



沼袋駅北口から徒歩1分にある小さなイタリアンレストラン「La panda gialla (ラ・パンダ・ジャッラ)」。出てくるお料理はどれも見た目が美しいのはもちろん、シェフの愛情こもったやさしい味で、思わず笑顔になること請

け合いです。



★「ラ・パンダ・ジャッラ」について詳しくは[コチラ](#)



沼袋の商店がはいかがでしたか。気になるお店はあったでしょうか。

地元に住んでいるならばもちろんのこと、遠くからでも足を運びたいようなお店も多いと思います。

レトロな香り漂う商店街を散策してみたいはいかがでしょうか。



※問い合わせ先の記載がない記事については、まるっと中野編集部までお問い合わせ下さい。

掲載場所近隣の区民の皆様にご迷惑をおかけすることをご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

※掲載情報は全て記事取材当時のものです。